

新型コロナ 本気の感染対策を 自粛と補償は セットでしょ

力をあわせ暮らしに
役立つ都政へ

新型コロナウイルス感染症による影響が深刻です。日本共産党都議団は、都議会での質問や知事への申し入れなどを行い、命と暮らし、営業を守る立場で全力で取り組んできました。日々刻々、状況が変わる中で、不安や困難を抱えている現状を少しでも改善するために力を尽くしていきます。ぜひ、アンケートに声をお寄せください(QRコード参照)。



都の協力金さらに拡充を

東京都は、休業要請に全面的に協力した事業者へ、1店舗50万円(2店舗以上は100万円)の協力金を出すことを決めました。一歩前進です。

休業要請の対象外の事業者とその従業員も、感染拡大防止のための自主的な休業や、外出自粛の中で大変厳しい状況におかれています。対策を続ける国に補償を強く求めるとともに、都に対してさらに支援を拡充・強化するよう求めています。

医療崩壊阻止! PCR検査の拡充を

検査の拡充が急務です。PCR検査センターを各地につくり、かかりつけ医が直接紹介できる仕組みをつくること、発熱外来の設置の推進などを求め、検査数を増やします。

医療崩壊を防ぐため、新型コロナの患者が入院する病床の確保を急ぐこと、重症者のための人工呼吸器やECMO(体外式膜型人工肺)を確保すること、医療機関への支援の強化などを求めています。

新型コロナ相談窓口

● 一般的な相談

新型コロナコールセンター

■全日9時～21時

☎0570-550571

● 休業協力金について

東京都緊急事態措置等・
感染拡大防止協力金相談センター

■全日9時～19時

☎03-5388-0567

● 緊急労働相談

東京都労働相談情報センター

■平日9時～20時 土曜9時～17時

☎0570-00-6110

● 児童虐待

児童相談所虐待対応ダイヤル

■24時間対応

☎189(いちばやく)

● DVドメスティック・バイオレンス

東京都女性相談センター

■月曜～金曜 9時～20時

☎03-5261-3110

■夜間・休日

☎03-5261-3911

東京ウィメンズプラザ

■全日9時～21時

☎03-5467-2455

小池知事!
こんなときに

都立病院を後退させて いいんですか

都立病院・公社病院は、感染症病床をもち、今、新型コロナウイルス感染症の対応に必死に取り組んでいます。そんな中で、小池知事は病院への財政支出を削減し、医療を後退させる、「病院リストラ」と言うべき地方独立行政法人化方針の策定を強行しました。考えられないことです。

方針案には1511人がパブリックコメントを提出しましたが、その多数は独法化反対です。知事は、「都民が決める。都民と進める」と公約しながら、決め方は「都民不在」で良いのでしょうか。都立病院・公社病院の独法化はやめ、直営で拡充することが必要です。

予算特別委員会で質問する
白石たまお都議(3月9日)